

CUSP 10.2 SFTPバックアップ手順

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[バックアップ手順](#)

[SFTPサーバとしてのWindows](#)

[SFTPサーバとしてのMAC](#)

[SFTPサーバとしてのLinux](#)

[バックアップエラー](#)

[SFTPサーバの絶対パスをテストする方法](#)

はじめに

このドキュメントでは、セキュアファイル転送プロトコル(SFTP)を使用したバックアップを実行するために、Cisco Unified Session Initiation Protocol(SIP)プロキシ(CUSP)10.2以降を設定する方法について説明します。

CUSP 10.2はSFTPのみをサポートし、絶対パスを使用する必要があります。このパスはすべてのSFTPアプリケーションで処理されるわけではありません。このドキュメントでは、3つの異なるプラットフォームをSFTPサーバとして設定する手順を説明します。

著者：Cisco TACエンジニア、Luis Ramirez

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- SFTP
- CUSP
- Windows
- Linux
- MAC

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づいています。

- CUSP 10.2
- Windows 10

- Windows Server 2019
- Ubuntu 18.04
- マック・モハーベ

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

バックアップ手順

CUSP 10.2ではFTPのサポートが廃止され、セキュリティ上の理由からSFTPのみが許可されます。

この変更により、CUSPではバックアップと復元の手順用に設定するために絶対パスが必要になりますが、このオプションは多くのWindows SFTPアプリケーションでは処理されません。

これらのオプションでは、SFTPサーバとしてWindows、MAC、およびLinuxを使用してCUSPバックアップを設定する手順と、サーバを設定する方法について説明します。

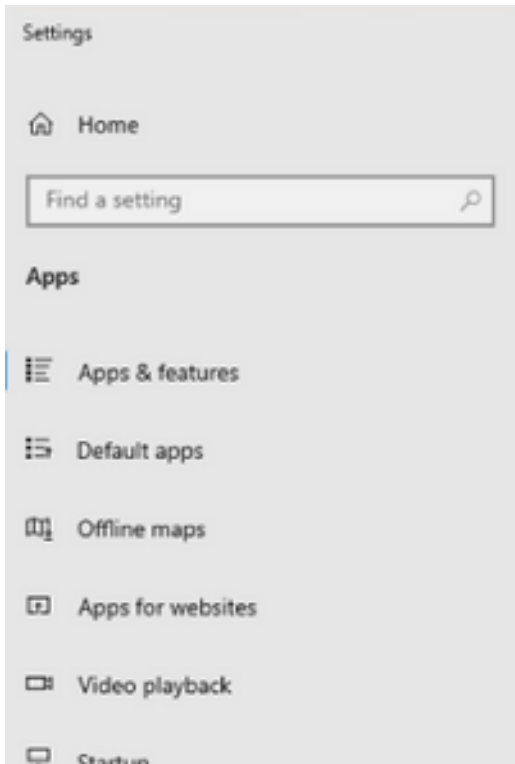
 注:CUSP 10.2バックアップの詳細については、『[GUI Administration Guide for Cisco Unified SIP Proxy Release 10.2](#)』を参照してください。

SFTPサーバとしてのWindows

最新バージョンのWindows 10およびWindows Server 2016には、SFTPにも使用できるOpensshをインストールするオプションがあります。

SFTPサーバの設定」に従って行う必要があります。

System Windows SettingsでApps & featuresにアクセスし、Optional featuresを選択します。



Apps & features

Choose where to get apps

Installing apps only from Windows Store helps protect your device.

Anywhere

Apps & features

[Optional features](#)

[App execution aliases](#)

Search, sort, and filter by drive. If you would like to uninstall or move an app, select it from the list.

Search this list

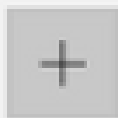
OpenSSH ClientとOpenSSH Serverがリストにインストール済みとして表示されない場合は、Add a featureを選択します。

← Settings

Optional features


Optional features

[See optional feature history](#)



Add a feature

OpenSSH ClientとOpenSSH Serverを探してインストールします。

 注：これらのオプションが一覧に表示されない場合は、インターネットに接続していること、およびWindowsに最新の更新プログラムがインストールされていることを確認してください。



OpenSSH Client

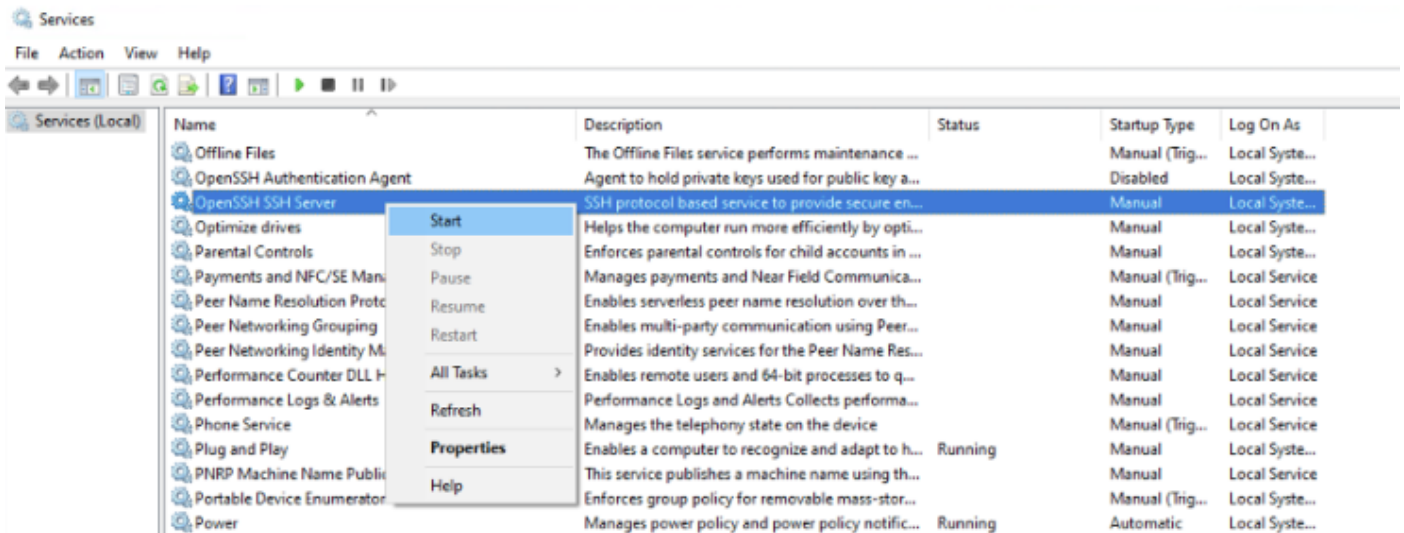
5.05 MB



OpenSSH Server

4.71 MB

インストールが完了したら、サービスを開いてOpenSSH SSHサーバのサービスを開始します。



SFTPサーバのルートフォルダは、サービスが実行されるWindowsユーザです。

この例では、ルートはC:\Users\luirami2です。



注：このプロセスの詳細については、[Microsoft Webサイト](#)を参照してください

CUSPの設定

CUSPはSFTPサーバの絶対パスで設定する必要があるため、2つのオプションを設定できます。

1. ルートフォルダへの絶対パス。

- sftp://SFTP Server IP Address/C:/Users/luirami2

2. ルート内の別のフォルダに移動する絶対パス。

- sftp://SFTPサーバIPアドレス/C:/Users/luirami2/Desktop/CUSP10.2

ユーザ名とパスワードは、Windowsアカウントにログインするときと同じにする必要があります。



▶ Configure

▶ System

▶ Monitor

▶ Reports

▼ Administration

▼ Backup / Restore

Configuration

Start Backup

Scheduled Backups

Start Restore

Control Panel

▼ Manage Configuration

Restore Defaults / Rollback

Candidate Preview

▼ Smart License

Configuration

License Summary

Manage Inactivity Timeout

▼ Patch Upgrade

Configuration

Start Upgrade

▶ Troubleshoot

Administration > Backup/Restore

Configuration



Apply

All fields are required

Server URL: sftp:// /C:/Users/luirami2/Desk

User ID:

Password:

Confirm Password:

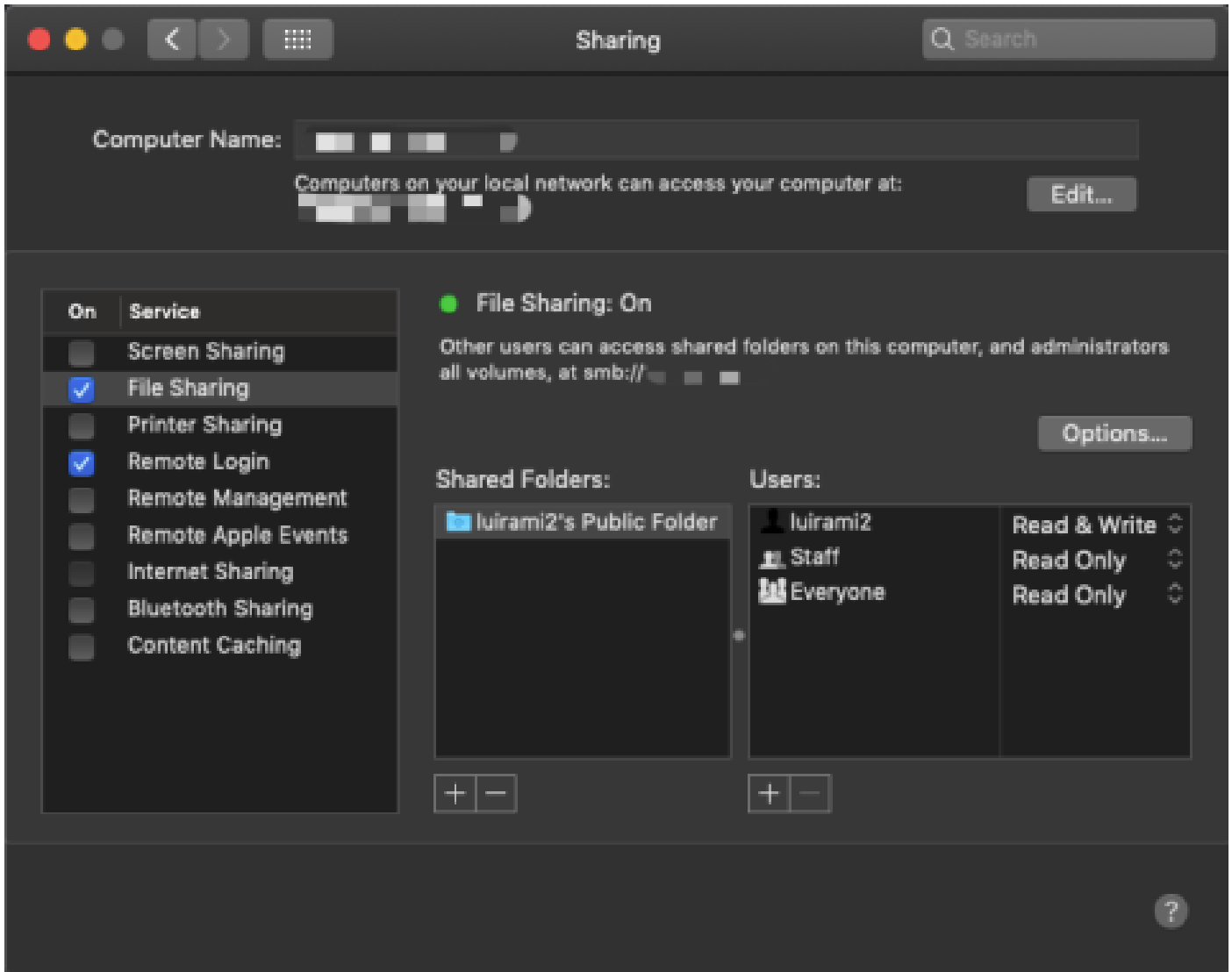
Maximum revisions: 5

SFTPサーバとしてのMAC

Mojave以降のバージョンのMAC PCでは、SFTPサーバはすでにオプションになっていますが、有効にする必要があります。

SFTPサーバの設定」に従って行う必要があります。

System PreferencesでSharingを選択し、File SharingとRemote Loginのボックスにチェックマークを入れます。



これらのオプションは、サービスが実行されているMAC PCユーザのルートフォルダを使用してSFTPを有効にします。

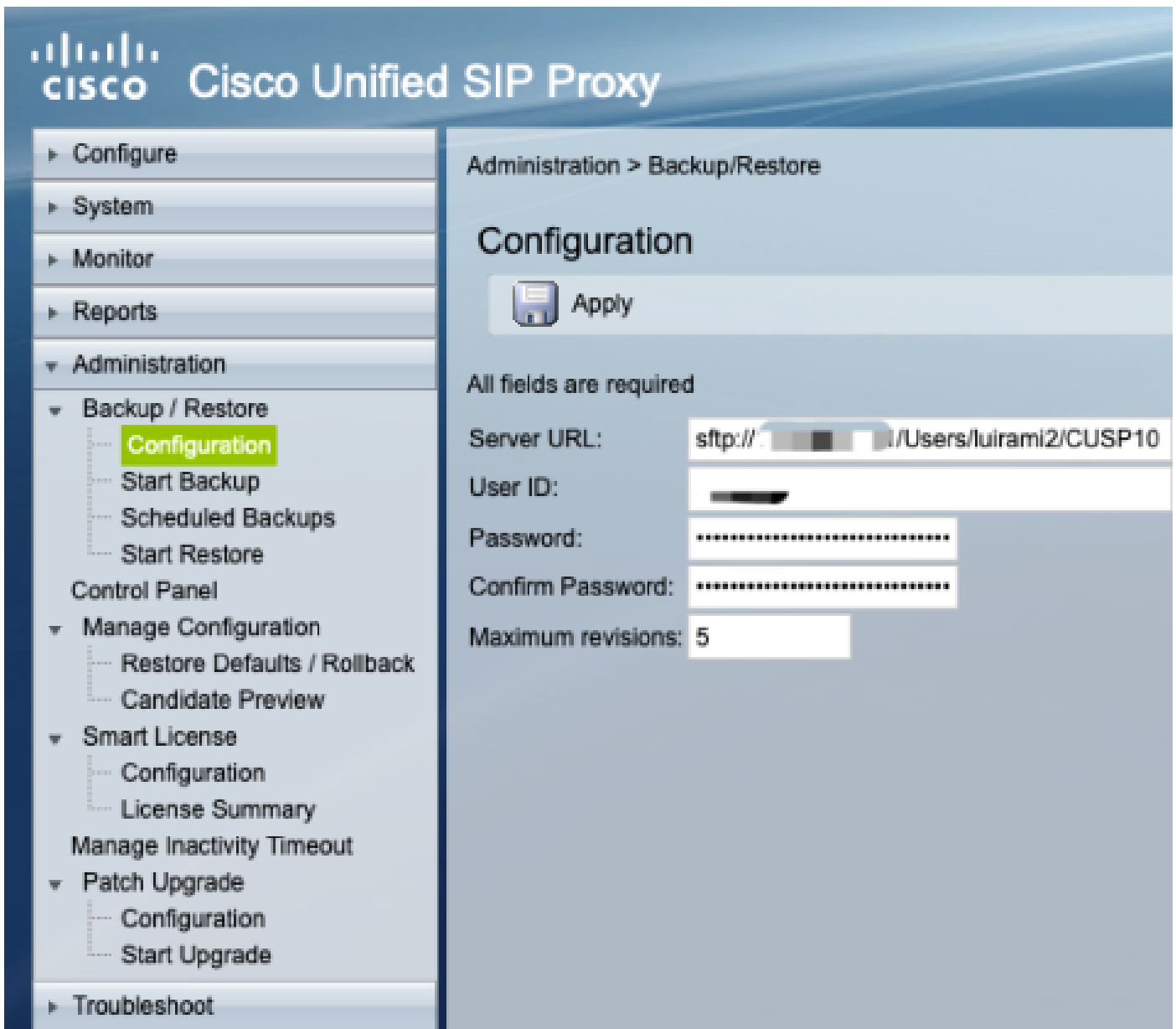
この例では、ルートは/Users/luirami2

CUSPの設定」を参照してください。

CUSPはSFTPサーバの絶対パスで設定する必要があるため、2つのオプションを設定できます。

1. ルートフォルダへの絶対パス。
 - sftp://SFTPサーバIPアドレス/ユーザ/luirami2
2. ルート内の別のフォルダに移動する絶対パス。
 - sftp://SFTPサーバIPアドレス/ユーザ/luirami2/CUSP10.2

ユーザ名とパスワードは、MAC PCアカウントにログインするときと同じにする必要があります。



SFTPサーバとしてのLinux

Linuxでは、SFTPサーバとして使用するためにSSHをインストールする必要があります。

この例では、Ubuntu 18.04を使用しています。

SFTPサーバの設定」に従って行う必要があります。

sudo apt install sshコマンドを使用してSSHをインストールします。

```
<#root>
```

```
root@ubuntu:~$
```

```
sudo apt install ssh
```

```
Reading package lists... Done Building dependency tree Reading state information... Done The following
```

インストール後、このドキュメントの最後にある変更を反映して、`/etc/ssh/sshd_config`ファイルを変更します。

```
sudo vi /etc/ssh/sshd_config
```

```
Match group sftp
ChrootDirectory /home
X11Forwarding no
AllowTcpForwarding no
ForceCommand internal-sftp
```

変更を保存し、次のコマンドを使用してsshサービスを再起動します。

```
sudo サービスssh再起動
```

これらのオプションは、サービスが実行されるLinuxユーザのルートフォルダを使用してSFTPを有効にします。

この例では、ルートは`/home/luirami2`

「CUSPの設定」を参照してください。

CUSPはSFTPサーバの絶対パスで設定する必要があるため、2つのオプションを設定できます。

1. ルートフォルダへの絶対パス。
 - `sftp://SFTPサーバのIPアドレス/home/luirami2`
2. ルート内の別のフォルダに移動する絶対パス。
 - `sftp://SFTPサーバIPアドレス/home/luirami2/SFTP/CUSP10.2`

ユーザ名とパスワードは、Linux PCアカウントにログインするときと同じにする必要があります。



▶ Configure

▶ System

▶ Monitor

▶ Reports

▼ Administration

▼ Backup / Restore

Configuration

Start Backup

Scheduled Backups

Start Restore

Control Panel

▼ Manage Configuration

Restore Defaults / Rollback

Candidate Preview

▼ Smart License

Configuration

License Summary

Manage Inactivity Timeout

▼ Patch Upgrade

Configuration

Start Upgrade

▶ Troubleshoot

Administration > Backup/Restore

Configuration



Apply

All fields are required

Server URL:

sftp://[redacted]@/home/luirami2/SFTP/C

User ID:

[redacted]

Password:

.....

Confirm Password:

.....

Maximum revisions: 5

バックアップエラー

バックアップまたは復元が失敗すると、[レポート]の[バックアップ履歴]または[復元履歴]にエラーが表示されます。

これらのエラーはすべてクライアントURL(CURL)応答であり、そのすべてがreturnvalue:を出力しますが、その定義の一部しか出力しません。

CURLエラーコードは[ここに](#)あります。

SFTPサーバの絶対パスをテストする方法

Linuxサーバから、CURLをSFTPサーバでテストして、絶対パスと短縮パスのどちらを理解しているのかを確認できます。

これら5つのコマンドは、認証/ディレクトリのリスト、アップロード、ダウンロード、削除、ディレクトリの作成をテストするために使用できます。

短縮パスを使用してテストした場合は、正常に動作します。

```
<#root>
```

Authentication and Directory List

```
root@ubuntu:~$
```

```
curl -k "sftp://SFTP IP:22/" --user "username:password"
```

```
drw-rw-rw 1 root root 0 Sep 11 18:19 .
drw-rw-rw 1 root root 0 Sep 11 18:19 ..
-rw-rw-rw 1 root root 38 Sep 11 18:04 TextFile.txt
```

Upload a file

```
root@ubuntu:~$
```

```
curl -k "sftp://SFTP IP:22/" --user "username:password" -T "/home/TestCapture.pcap" --ftp-create-dirs
```

```
% Total % Received % Xferd Average Speed Time Time Time Current
Dload Upload Total Spent Left Speed
100 11.8M 0 0 100 11.8M 0 4143k 0:00:02 0:00:02 --:--:-- 4142k
100 11.8M 0 0 100 11.8M 0 4142k 0:00:02 0:00:02 --:--:-- 4142k
```

Download a file

```
root@ubuntu:~$
```

```
curl -k "sftp://SFTP IP:22/TextFile.txt" --user "username:password" -o "/home/TextFile.txt" --ftp-create-
```

```
% Total % Received % Xferd Average Speed Time Time Time Current
Dload Upload Total Spent Left Speed
100 38 100 38 0 0 181 0 --:--:-- --:--:-- --:--:-- 181
100 38 100 38 0 0 181 0 --:--:-- --:--:-- --:--:-- 181
```

Delete a file

```
root@ubuntu:~$
```

```
curl -k "sftp://SFTP IP:22/" --user "username:password" -Q "-RM TestCapture.pcap" --ftp-create-dirs
```

```
drw-rw-rw 1 root root 0 Sep 11 18:23 .
drw-rw-rw 1 root root 0 Sep 11 18:23 ..
-rw-rw-rw 1 root root 12386208 Sep 11 18:23 TestCapture.pcap
-rw-rw-rw 1 root root 38 Sep 11 18:04 TextFile.txt
```

Create a Directory

```
root@ubuntu:~$
```

```
curl -k "sftp://SFTP IP:22/" --user "username:password" -Q "-MKDIR /DirectoryFolder" --ftp-create-dirs
```

```
drw-rw-rw 1 root root 0 Sep 11 18:23 .
drw-rw-rw 1 root root 0 Sep 11 18:23 ..
-rw-rw-rw 1 root root 38 Sep 11 18:04 TextFile.txt
```

Authentication and Directory List (TestCapture.pcap has been deleted and DirectoryFolder has been created)

```
root@ubuntu:~$
```

```
curl -k "sftp://SFTP IP:22/" --user "username:password"
```

```
drw-rw-rw 1 root root 0 Sep 11 18:24 .
drw-rw-rw 1 root root 0 Sep 11 18:24 ..
drw-rw-rw 1 root root 0 Sep 11 18:24 DirectoryFolder
-rw-rw-rw 1 root root 38 Sep 11 18:04 TextFile.txt
```

絶対パスでテストされ、SFTPサーバが受け入れない場合、各コマンドは理由9CURLE_REMOTE_ACCESS_DENIEDで拒否されます。使用されているSFTPサーバが、絶対パスを使用してCURLコマンドを拒否した場合も、同じエラーCURLが表示されます。

CURLE_REMOTE_ACCESS_DENIED (9)

URLで指定されたリソースへのアクセスが拒否されました。FTPの場合、これはリモートディレクトリが変更されている間に発生します。

<#root>

Authentication and Directory List

```
root@ubuntu:~$
```

```
curl -k "sftp://SFTP IP:22/C:/Users/Administrator/Desktop/CUSP10.2" --user "username:password"
```

```
curl: (9) Could not open remote file for reading: SFTP server: Permission denied
```

Upload a file

root@ubuntu:~\$

```
curl -k "sftp://SFTP IP:22/C:/Users/Administrator/Desktop/CUSP10.2" --user "username:password" -T "/home
```

% Total	% Received	% Xferd	Average	Speed	Time	Time	Time	Current
Dload	Upload	Total	Spent	Left	Speed			
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0

curl: (9) Access denied to remote resource

Download a file

root@ubuntu:~\$

```
curl -k "sftp://SFTP IP:22/C:/Users/Administrator/Desktop/CUSP10.2/TextFile.txt" --user "username:password"
```

% Total	% Received	% Xferd	Average	Speed	Time	Time	Time	Current
Dload	Upload	Total	Spent	Left	Speed			
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0

curl: (9) Could not open remote file for reading: SFTP server: Permission denied

Delete a file

root@ubuntu:~\$

```
curl -k "sftp://SFTP IP:22/C:/Users/Administrator/Desktop/CUSP10.2" --user "username:password" -Q "-RM Te
```

curl: (9) Could not open remote file for reading: SFTP server: Permission denied

Create a Directory

root@ubuntu:~\$

```
curl -k "sftp://SFTP IP:22/C:/Users/Administrator/Desktop/CUSP10.2" --user "username:password" -Q "-MKDI
```

curl: (9) Could not open remote file for reading: SFTP server: Permission denied

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。